

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	要	改 善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	こども未来部 こども政策課		
区 分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】		A		A		1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	
(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成		A		A		(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成	
①法令や利用のルール、事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限に有効活用するとともに、施設の設置目的に沿った成果が得られたか。		A	児童福祉法や川西市の条例に基づき、市内の18歳未満の子どもの対象とし、健全な遊びを通じて子どもの心身を育成し、情操を豊かにできるよう支援を行うとともに、交流の場を通して様々な相談や子育て支援に取り組みました。 新型コロナウイルス感染症が、5月に5類感染症となりましたが、体温チェック・部屋の換気・おもちゃの消毒は引き続き実施しました。 また、老人福祉センター併設の特徴を生かし、高齢者と児童、乳幼児や保護者との世代間の交流事業を実施しました。	A	未就学児や小学生を対象とした様々な事業を実施するなど、目的に沿った成果が得られている。また、保護者への相談など子育て世帯へ支援にも継続的に取組んでいる。利用者の安心安全な利用に繋がるよう感染症対策を継続して行われている。老人福祉センター併設の特徴を活かし世代間交流が行われている。	意見なし	
②利用に係る登録方法や手続について、利用者に対し十分に周知を行い、適正な方法で行われたか。		A	初回利用者には、川西市在住であることを確認し、登録手続きとして、住所・氏名・生年月日・連絡先電話番号を記入していただいています。 乳幼児については、直接同伴保護者に説明し記入していただいています。児童の場合は、お手紙に利用登録申請についての説明文書を同封し保護者に記入していただいています。	A	利用に係る登録方法や利用に関し、適切かつ丁寧に対応されている。	意見なし	
③施設の設置目的に応じた効果的な営業や広報活動を行い、その結果、効果があったか。		B	川西市の広報誌や社協のホームページへの事業掲載、LINE配信(計30回)で情報発信を行いました。 令和5年6月よりLINEが有料化となり、社協のLINEに集約されたことにより、LINEを見てのお申し込みが減少しました。	B	紙媒体、電子媒体を問わず広く情報発信を継続されている。	催し物は、近隣園や小学校、児童発達支援センターなどに広くお知らせし、様々な方に利用いただけるように周知してください。	
< 課 題 >			川西市広報、社協ホームページ・LINEに加え効果的な広報の活用が必要です。		どの広報活動でどの程度の効果があったか分析できるような来場者アンケートなどを実施して、より効果的な広報活動を模索することが望まれる。	意見なし	
<改善内容>			従来の広報媒体に加え、InstagramやYou Tubeの活用についても、次年度検討します。		市SNSの利用も検討をお願いしたい。	意見なし	
(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況		A		A		(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	
① 施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。		A	5月に新型コロナウイルス感染症が、5類感染症になりましたが、体温チェック、換気等感染症対策を継続しながら、年度当初に計画したすべての事業を実施しました。 季節のイベントには、老人福祉センター併設の利点を生かして、高齢者にもご参加いただき世代間交流を図りました。また、アンソニア・ジョブ川西の皆さんにもご参加いただき交流を図りました。	A	感染症対策を引続き行い、計画どおり事業を実施されている。また業務内容の1つである世代間・地域交流についても積極的に実施されている。	意見なし	
② 施設の利用者や実施された事業への参加者数の増加、サービス利用者の利用回数の促進など創意工夫が図られたか。		B	施設の利用については、乳幼児が前年比262人減となりましたが、児童が、前年比824人増となり、保護者も含めた全体延べ人数は、前年比305人の増となりました。 利用者の意向に沿った形で事業内容・事業実施時間など工夫しましたが、幼児対象の事業では、前年度比年間521人の減、児童対象の事業でも、前年度比年間125名の減となりました。	B	事業への参加人数が減少している中、全体的な利用者人数は増加していることから、継続的に利用されている人が増加していることが考えられる。	意見なし	
< 課 題 >			幼児対象事業・児童対象事業ともに利用者が、減少傾向にあります。児童については、利用者が増えているにも関わらず、事業利用者が減少しています。		事業利用者の減少が、実施事業と利用者のニーズにずれがあるのか、または今年度から変更を余儀なくされた周知方法に起因するものかなどの原因分析をお願いしたい。	意見なし	
<改善内容>			次年度、事業を組み立てていく上で、利用者減の原因を分析し、事業の内容を精査するとともに、参加申し込み方法の見直し、参加申し込み易くして気軽に参加できる事業の実施など、検討していきます。		Webでの参加申込みなど新しい取組も積極的に検討してください。チラシの掲載方法など、事業の内容をよりわかりやすく伝える工夫も引き続きお願いしたい。	意見なし	

							A	優	良
							B	良	好
							C	課	題
							D	要	改
									善
施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	こども未来部 こども政策課				
区 分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】			指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】		
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)			
(1-3) 利用者の満足度		A			A			(1-3) 利用者の満足度	
① 利用者の満足度を把握するため、定期的にアンケート調査などを実施したか。		B	令和6年3月12日から3月26日の延べ14日間に来館された利用者は無作為にご記入いただきました。また、各事業のクール最終日や、季節のイベントごとにアンケートを実施しました。		B	保護者と児童の両方の利用者アンケートを実施しており、ニーズ把握に努めている。		意見なし	
②利用者アンケート調査の結果から、施設利用者ニーズや満足度を把握し、事業の改善等が得られたか。		A	アンケートでは、事業内容として、サーキットや運動遊び、リトミック、ボール遊びなど身体を使った遊びを望まれる声が多かったため、次年度のプログラムにつなげていきます。		A	アンケート結果を受け、ニーズに応じた事業実施がされている。		意見なし	
③利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。		A	本年度、利用者からの苦情はありませんでしたが、こども同士のトラブルや貸出おもちゃの損壊がありました。職員がその都度注意をしながら対応するとともに、状況によっては保護者や学校にも相談し、こどもが安心して安全に過ごせる環境の維持・提供に努めました。		A	関係機関と連携して、必要な対応を行っている。		意見なし	
④アンケート調査以外に、さまざまな手法で利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。		A	子育て支援拠点は、勿論、日頃からのコミュニケーションを大切にし、利用者のご意見を集めるよう努めています。ご意見の中で、実施可能なものにつきましては、実施しています。		A	アンケート以外にも普段の様子からニーズをくみ取り、ニーズに応じた事業展開がされている。		意見なし	
⑤サービスの質を向上させるため具体的な取り組みを行ったか。また、取り組みの結果、どのような効果が得られたか。		A	子育てに関する悩みを他の保護者と一緒に話し合いたいとのニーズがあり、あつまれBabyを実施し保護者同士の情報交換の場となりました。		A	ニーズに沿った事業展開ができています。一時的なものだけでなく実施した結果、定期的な事業として有効かなども検討されたい。		意見なし	
< 課 題 >		今年度、アンケートの回答数が、21名(前年度120名)と前年度比大幅に減少し、利用者の声を十分に集められたとは言えません。			アンケート期間の延長ができるよう実施時期の前倒し等検討されたい。		多くの方のニーズを把握できるようにアンケートの実施をお願いします。		
<改善内容>		アンケートに回答いただくように積極的に働きかけるとともに、アンケート実施方法についても検討します。			利用者ニーズを把握することは大変重要なため、多くのニーズを把握できるよう実施方法(Webアンケートや来場者全員へ配布など)の工夫が望まれる。		意見なし		
2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】		A			A			2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】	
(2-1) 経費の節減		A			A			(2-1) 経費の節減	
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みが行われ、その効果が得られたか。		A	水道光熱費については、全職員で意識して節減に取り組んでいます。可能な範囲で蛍光灯の間引き数を削減しています。また、使用していない部屋については、照明を消し、空調のスイッチも切っています。		A	日常的な節減は継続されている。		意見なし	
② 管理運営業務の遂行にあたり、業者発注や業務委託により行われる場合、適切な水準で行われ、経費が最小限となるような競争が行われたか。		A	修理や物品購入を行う場合は、相見積もりを取り安価な業者を選びました。		A	適正に業者選定を行っており、経費削減に努めている。		意見なし	
< 課 題 >		建物は、築39年となり、経年劣化により、今後、修繕箇所の増加が見込まれます。安全面など必要に応じて市と協議しながら改修を進めていきます。			利用者の安全が損なわれることがないように、老朽箇所等の情報共有と改修の提案をお願いしたい。		安全面から、修繕等が必要なものがあれば早めに対応ください。		
<改善内容>		貸出しおもちゃの修理や、簡易な修繕については、可能な限り職員で対応しました。			職員による簡易な修繕については、経費削減の手段とし継続をお願いしたい。		意見なし		

							A	優	良
							B	良	好
							C	課	題
							D	要	改
									善
施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	こども未来部 こども政策課				
区 分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】			
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)				
(2-2) 収入の増加		評価なし		評価なし		(2-2) 収入の増加			
① 収入を増加させるための具体的な方法の検討や取り組みを行ったか。									
②収入の増加など取り組みの効果が得られたか。									
< 課 題 >									
<改善内容>									
(2-3) 収支のバランスなど		評価なし		評価なし		(2-3) 収支のバランスなど			
①収支のバランスは、適切であったか。									
②費用対効果を考えながら、経費の効果的で効率的な執行が行われたか。									
③収支の内容に不適切な点はなかったか。									
< 課 題 >									
<改善内容>									
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】		A		A		3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】			
(3-1) 管理運営の実施状況		A		A		(3-1) 管理運営の実施状況			
①法令や市等の指導に基づき、施設の管理運営に、適切な人員配置をされていたか。		A	法令に基づき、児童厚生員2名(配置基準は1名配置)、体育指導員1名の体制をとっています。また、所長1名、事務員1名については、老人福祉センターと兼務となっています。事故防止や安全面、事務事業の円滑な運営のため、併設の老人福祉センターとの連携協力を図っています。	A	有資格者及び人員が適正に配置されている。	意見なし			
②法令や市等の指導に基づき、業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。		A	児童虐待研修を2回、子育て支援拠点にかかる研修、児童厚生員研修、市民救命士研修、全国こども健全育成セミナーを各1回受講し、受講者が復命し情報を共有しました。	A	業務に必要な研修を受講し、日々の業務に役立てられている。	意見なし			
③経費の節減やサービス提供の質など、管理運営が適切に行われていたか。		A	修繕や物品購入については、相見積もりを取り、安価な業者を選びました。また、年1度の利用者アンケートに加え、各事業のクール最終日や、季節のイベントごとにアンケートを実施し、利用者のご意見を伺い、事業実施に生かしました。	B	経費の節減については、適切な管理運営がなされている。年1回の利用者アンケートは回収数が少ないこともあり、十分にニーズを把握しきれていないと考えられるため、実施方法等改善を検討されたい。	意見なし			
④施設の良好な管理運営を進めるため、新たな取り組みについて、指定管理者自ら提案・検討を進め、実施されたか。		A	生後6ヶ月未満の乳幼児を対象にした「あつまれBaby」の事業を実施しました。月齢の近いこどもを持つ保護者が集まり、情報交換の場となりました。	A	イベント毎に実施しているアンケートから利用者ニーズを汲み取り、新しい取組を実践している。	意見なし			
< 課 題 >		施設内の事故及びトラブル防止のため、児童センター・老人福祉センター職員が連携して、施設内を巡回していますが、目の届かない時間・場所でケガをされたり、トラブルがあったりしました。			過去のトラブルを元に再発防止策の検討、必要に応じてルールの見直しをお願いしたい。		意見なし		
<改善内容>		事故があった場合の検証や職員の巡回時以外の見守りを強化するため、現在、施設出入口、玄関、2階に設置してある防犯カメラを1階にも増設することが望ましいと考えます。			安心して利用できる施設であるために、必要な設備については提案、市と協議をお願いしたい。		意見なし		

							A	優	良
							B	良	好
							C	課	題
							D	要	改
施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	こども未来部 こども政策課				
区 分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】			指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】		
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)			
(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など		A			A			(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	
①法令に沿った適正な事業の実施を行うだけでなく、チェック体制などの整備や機能をさせているか。		A	初回利用時には、川西市在住であることを確認した上で登録手続きを行い、ご利用いただいています。乳幼児は勿論、小・中・高校生についても保護者に利用登録を行っていただきます。利用登録書は、職員全員で供覧し情報共有します。 また、社協の内部監査内容を確認し、本センター分については、勿論、他施設の内容についても関連あるものについて改善を行いました。		A	法令を遵守し、適正な管理運営を行なうとともに、職務遂行にあたって適切な対応がされている。		意見なし	
②施設利用者の個人情報保護などの取扱いが適切に行われているか。		A	個人情報に関しては、施設できるロッカーに保管し、外部への持ち出しは一切していません。 また、保管期限の過ぎた個人情報については、シュレッダーにかけ処分するなど、適切に管理しています。		A	利用者の個人情報に配慮し、適切に取り扱われている。		意見なし	
③日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されているか。		A	乳幼児の保護者には、常に子どもの見守りをしていただくようお願いしています。児童に関しては、ケガやトラブルが起こらないように、職員が巡回して見守っています。		A	利用者の事故防止策を実施されており、利用者が安心安全に利用できるような環境整備を進められている。		意見なし	
④防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であるか。		A	出入口門扉付近、玄関、2階廊下、2階遊戯室には、防犯カメラを設置し、巡回時以外の安全チェック、事故発生時の検証を行っています。 各部屋には、人感センサーを設置し、防犯カメラと合わせて夜間の機械警備を実施しています。 また、防犯・防災マニュアルを作成し、職員間で共有しています。		A	防犯・防災対策は適切に行なわれている。		意見なし	
⑤事故発生時や非常災害時の対応についてマニュアルを作成するなど適切な対応ができるように整備しているか。		A	事故発生時マニュアル、非常災害時対応マニュアル、感染症対策マニュアルを作成し、職員で情報共有しています。ヒヤリハットについては、社協の共有フォルダー内に保存し、情報共有しています。		A	緊急時対応マニュアルおよびヒヤリハット事例について共有し、有事の際に備えた対応がされている。定期的にマニュアルの見直し更新をお願いしたい。		意見なし	
⑥利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮したか。		A	児童の遊具(バドミントンやビーチボール等)、卓球台(3台)、ビリヤード台(1台、中学生以上が使用)の利用については、希望者が重なった場合、時間制限(30分)を行い、子どもたちが、平等に利用できるよう配慮しています。		A	利用者が平等に利用できる仕組みを構築されている。		意見なし	
⑦利用者が限定される施設では、利用者の選定を公平でかつ適切に実施したか。			非該当						
< 課 題 >		児童の新規利用登録者に関して、利用のルール等の周知を徹底することが必要です。			新規利用登録者など利用者への周知徹底をお願いしたい。		意見なし		
<改善内容>		新規登録者に対してお渡しするパンフレットの他に利用についての具体的な内容を示したチラシの作成を検討します。			利用促進と安全に繋がる取組だと考える。作成に向けて検討をお願いしたい。		意見なし		

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	こども未来部 こども政策課	A	優	良
						B	良	好
						C	課	題
						D	要	改
区 分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】		
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)			
総 合 評 価		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】		
評価ランク		A		A				
・評価できる内容		体温チェック・部屋の換気等感染症対策を継続しながら、幼児・児童のすべての事業を実施することができました。 また、本年度についても、川西児童館との共催事業を実施し、利用者の拡大を図ることができました。4年ぶりに久代幼稚園との交流事業も実施できました。 季節の行事においては、老人福祉センターを利用されている高齢者との世代間交流やアソシア・ジョブ川西との交流が図れました。		継続して感染症対策を実施しており、安全安心な利用に寄与している。 世代・地域交流を積極的に実施されている。		意見なし		
・令和5年度に改善した内容		従来の防火避難訓練は、アソシア・ジョブ川西と連携して行ってきましたが、本年度3月、初めて川西南公民館を含めた3施設合同で実施することができました。		有事の際も協力して行動できる関係が構築がされている。		意見なし		
・令和5年度に改善したことによる効果		有事の際の、3施設の連携方法を理解するとともに、互いの状況を共有する良い機会になりました。		近隣施設との情報共有・連携ができています。		意見なし		
・問題があり次年度以降改善が必要な点		幼児の事業、児童の事業ともに利用者数が、前年度比減少したこと、及び、中高校生の利用が、自習室の活用を含め、伸び悩んだことが、課題です。		事業利用者減少の原因を分析し、事業計画・広報・事業内容の検討に活かしてもらいたい。		意見なし		
・改善方法とその時期		幼児・児童の事業については、内容・実施時間・広報の実施方法・申し込み方法の検討、必要があれば見直しを行います。 中高生の利用促進については、次年度、他市事業所の見学等も含め、検討していきます。		事業利用者減少については、原因が1つではなく複合的に起きていることも考えられるので、1つに絞らず様々な角度から検討をお願いしたい。 多くの児童生徒が利用しやすい方策を検討し、久代児童センターにおける居場所づくりを期待する。		チラシに二次元コードのみ掲載していることが多いが、Webでチラシをみた人がアクセスしやすいようにURLも掲載することを検討してください。 申込み完了メール(自動送信)が受付完了のみで、申込み詳細が確認できないので、詳細がわかる通知にすると利用者の利便性向上に繋がると思います。		

【記入上の留意点】
 (1) 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いします。
 (2) 水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。